

マニュアルとオート回路

学習内容

機能切換スイッチ（TS3）を使用して、オート動作とマニュアル動作を切り換えて使用できるような回路を作成します。（これまでの学習の総まとめです）

課題

トグルスイッチ3（TS3）のポジションによって機能を切り換えられるようにします。

- ・ TS3 が A 側（右側）・・・オート動作を行う
- ・ TS3 が M 側（左側）・・・マニュアル動作を行う

【オート動作：TS3 が A 側】

押しボタンスイッチ 1（BS1）を ON にすると、モータが右回転を始め、モータの矢印板がリミットスイッチ 1（LS1）を ON するまで回転し続けます。

また、回転途中にトグルスイッチ 1（TS1）を ON すると、直ちにモータは停止します。

【マニュアル動作：TS3 が M 側】

トグルスイッチ 2（TS2）を R 側に倒すと、モータは右回転します。

トグルスイッチ 2（TS2）を L 側に倒すと、モータは左回転します。

トグルスイッチ 2（TS2）を中央にするとモータは停止します。

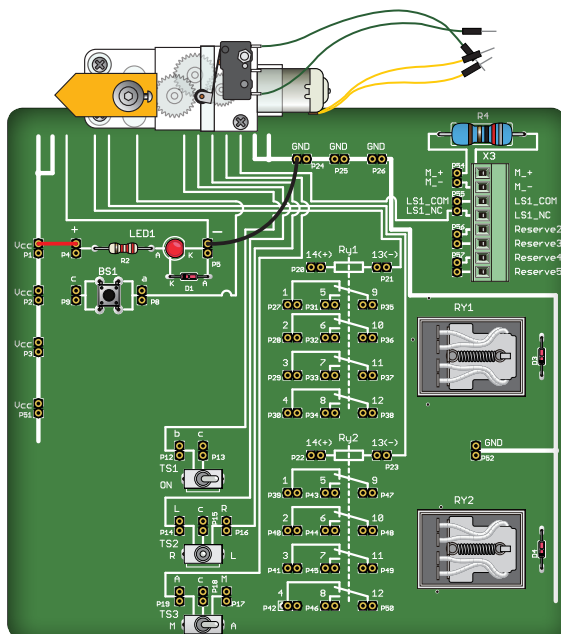
配線する部品

- ・ BS1（押しボタンスイッチ 1）
- ・ M（モータ）、R4
- ・ LS1（リミットスイッチ 1）
- ・ Ry1（電磁リレー 1）
- ・ Ry2（電磁リレー 2）
- ・ TS1（トグルスイッチ 1）
- ・ TS2（トグルスイッチ 2）
- ・ TS3（トグルスイッチ 3）

（※ LED1 と R2 は STEP01

で配線済み）

上記の電子部品を Vcc 端子と GND 端子間に接続します。



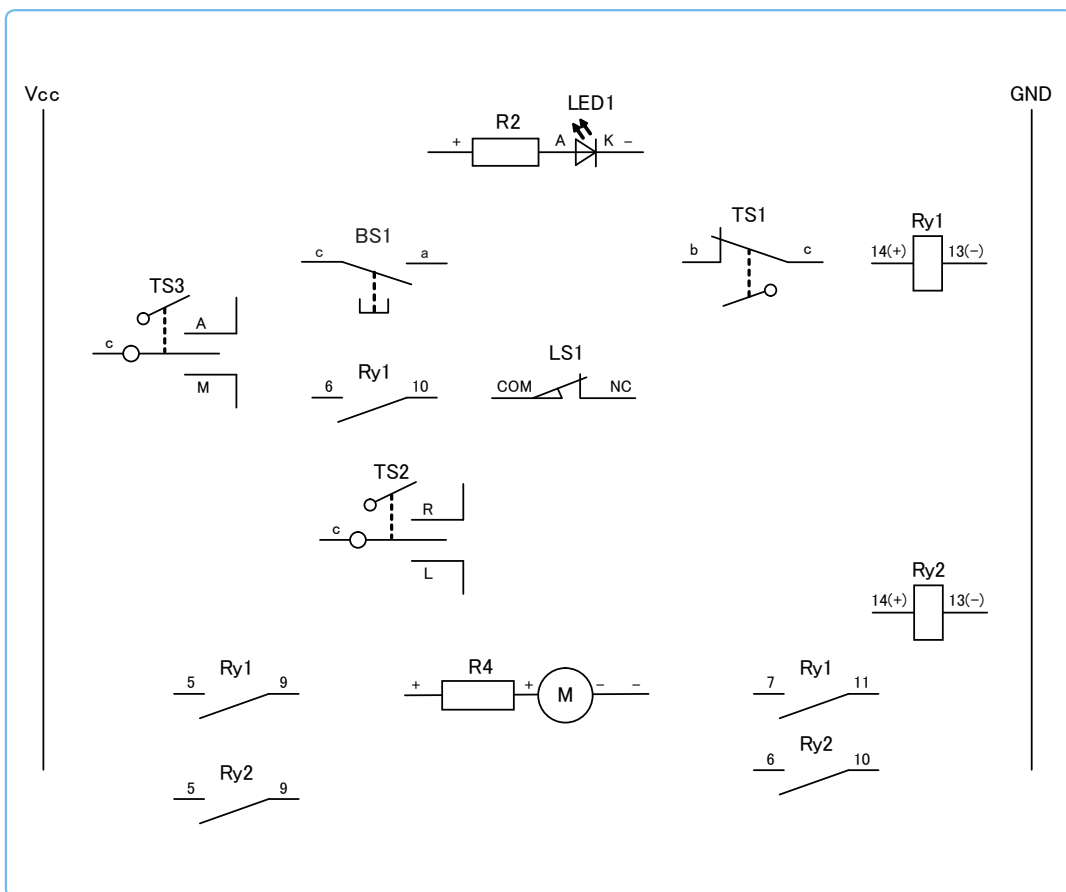
STEP 12

キットで学ぶ!シリーズ
シーケンス実習キット mini

マニュアルとオート回路

回路図の作成と配線作業

下図に配線を記入し、回路図を完成させてください。



※回路図が完成したら、キットに配線を行って動作を確認してください。